

神戸岩岡農産

神戸市西区

委託先：就労継続支援B型事業所

主な作業内容

白ネギの収穫・裁断・皮むき・計量・袋入れ



作業工程の一つ一つを誰にでも分かりやすく工夫 効率を上げて量をこなせば利用者の所得アップに



代表の淡野雄貴さんは、「兵庫楽農生活センター」が新規就農者のために行う「就農コース」研修を経て、神戸市西区岩岡町の農地を借り受け、2020年に就農しました。下仁田系のブランドネギ「岩岡ねぎ」の産地でもあることから、白ネギを中心にジャガイモなどを2カ所のほ場で約2ha栽培しています。

定植から収穫・出荷まで、ほぼ1人で作業することに限界を感じていた淡野さんは、兵庫県・ひょうご農林機構主催の「農福連携研修会」に参加し、農福連携について学

んだのち、ひょうご農林機構に相談しながら実践しました。2023年に明石市にあるB型事業所と1日インターンシップを実施。支援員と作業工程の内容を確認したうえで委託契約を結びました。

支援員と相談しながら、ネギの葉の締りが悪い例を大きく写真で掲示したり、音声が出る計量器を使ってサイズ分けするなど、分かりやすい作業にすることで収穫後の効率もアップ。今後はネギ以外にもジャガイモの収穫・袋詰めや新たな作物の提案を事業所に行う予定です。

作業上の工夫点や報酬について

ネギの収穫・裁断・皮むき・計量・袋入れの工程ごとに誰にでも分かりやすく作業できる工夫をしています。肥料袋にネギを数本包んでから出荷袋に入れて肥料袋を抜き取ると袋入れの効率が良いなど、利用者の個性を生かしてチームワークを高めています。

報酬は、福祉事業所の配慮もあり、仕上げた出荷商品1袋あたりの出来高制に。効率良く量をこなせば所得アップにつながるようにしています。



代表の淡野雄貴さん

(2024年2月取材)